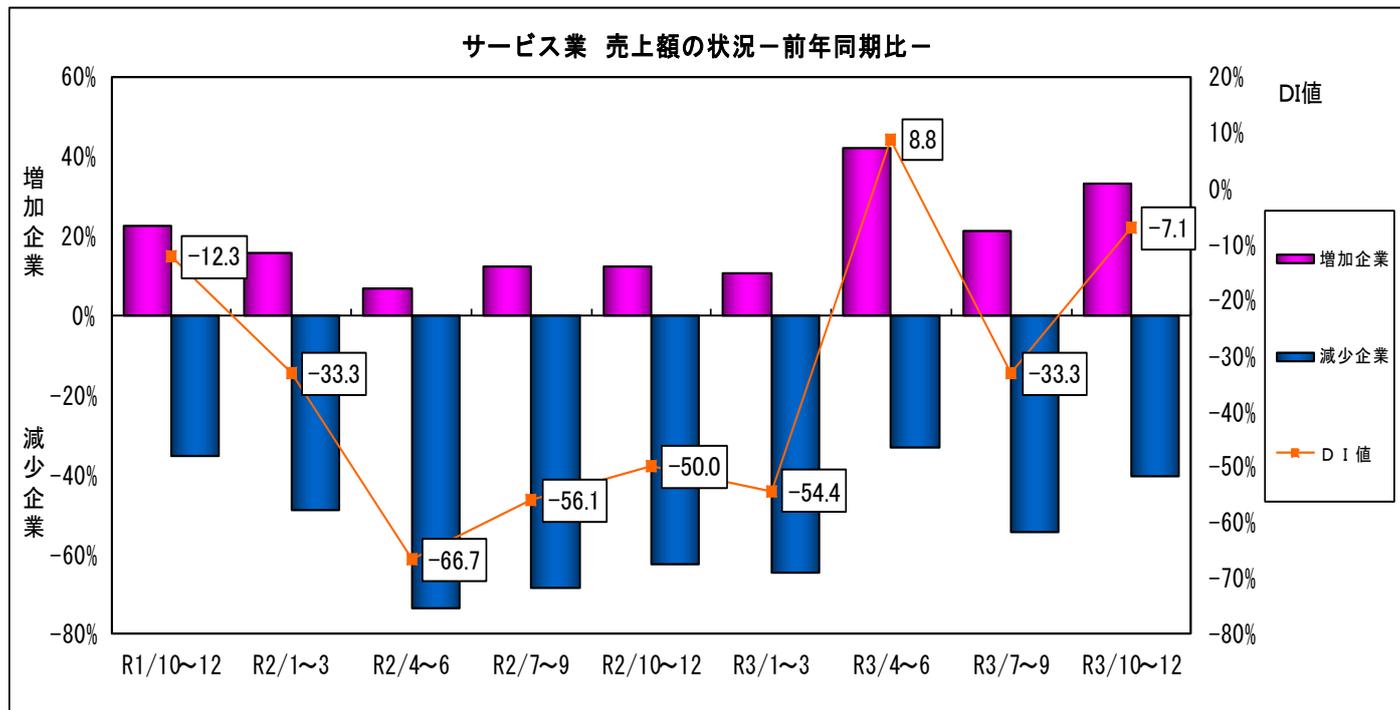


(2) 主要項目の概況

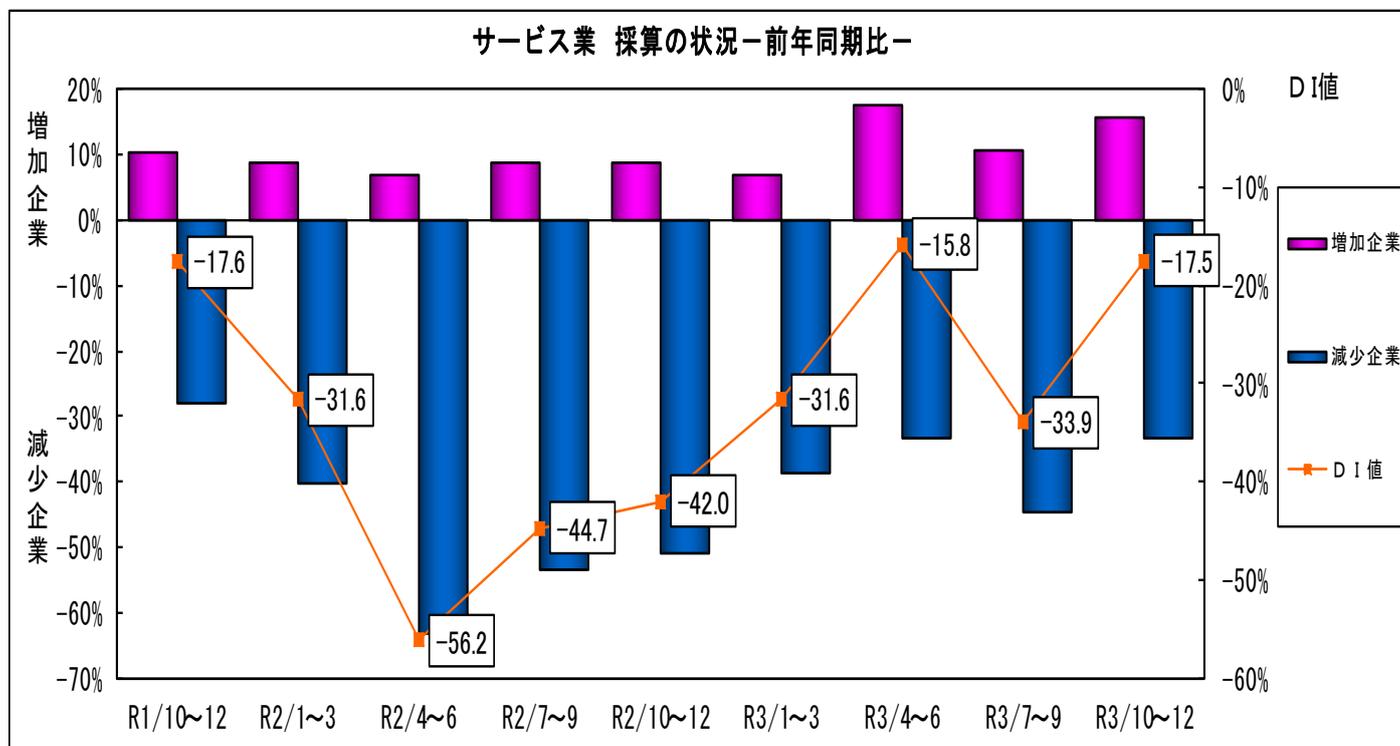
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額D I 値は、▲7.1。前期の▲33.3から26.2ポイントと大幅に上昇した。来期の見通しは、1.8とさらに上昇予想である。



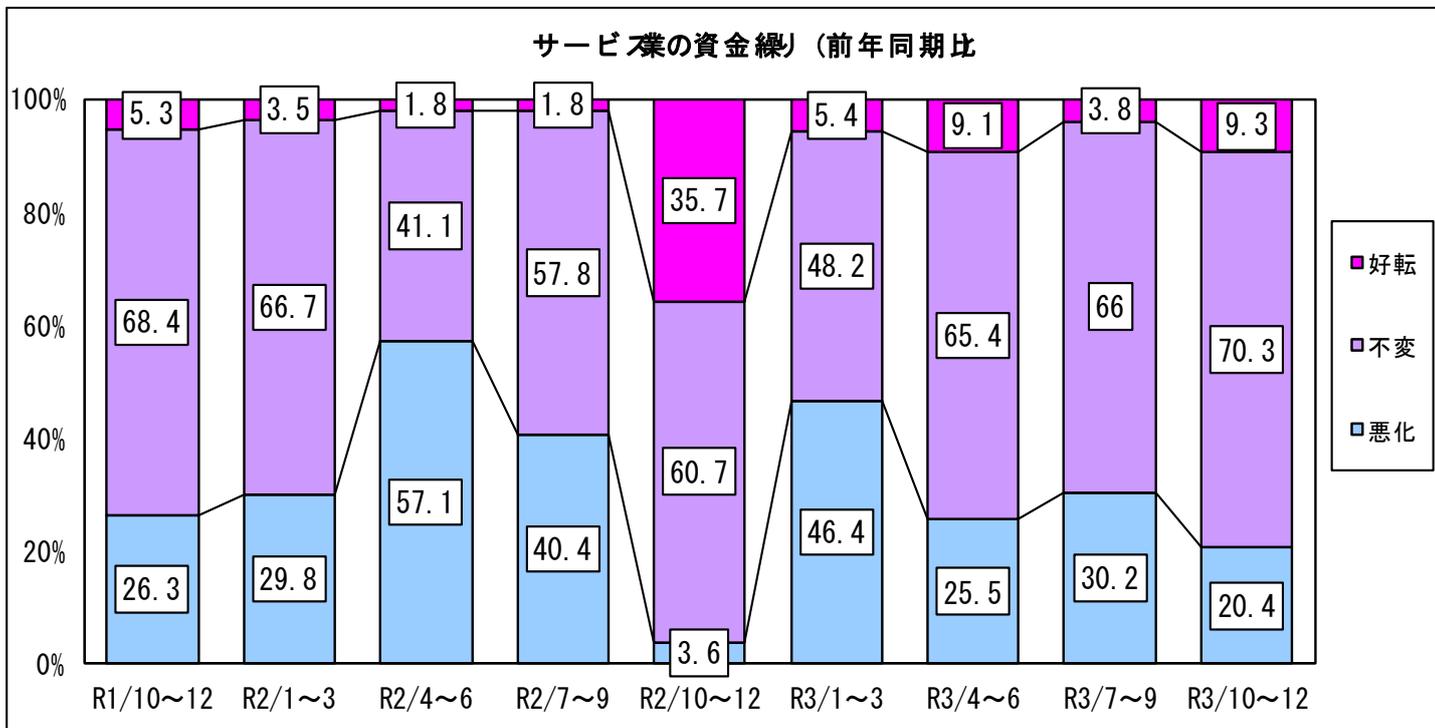
②採算（前年同期比）

今期の採算D I 値は、▲17.5。前期の▲33.9より16.4ポイント上昇した。来期の見通しは、▲14.3とやや上昇予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、▲11.1。前期の▲26.4から15.3ポイント上昇した。来期の見通しは▲16.7とやや低下が予想される。

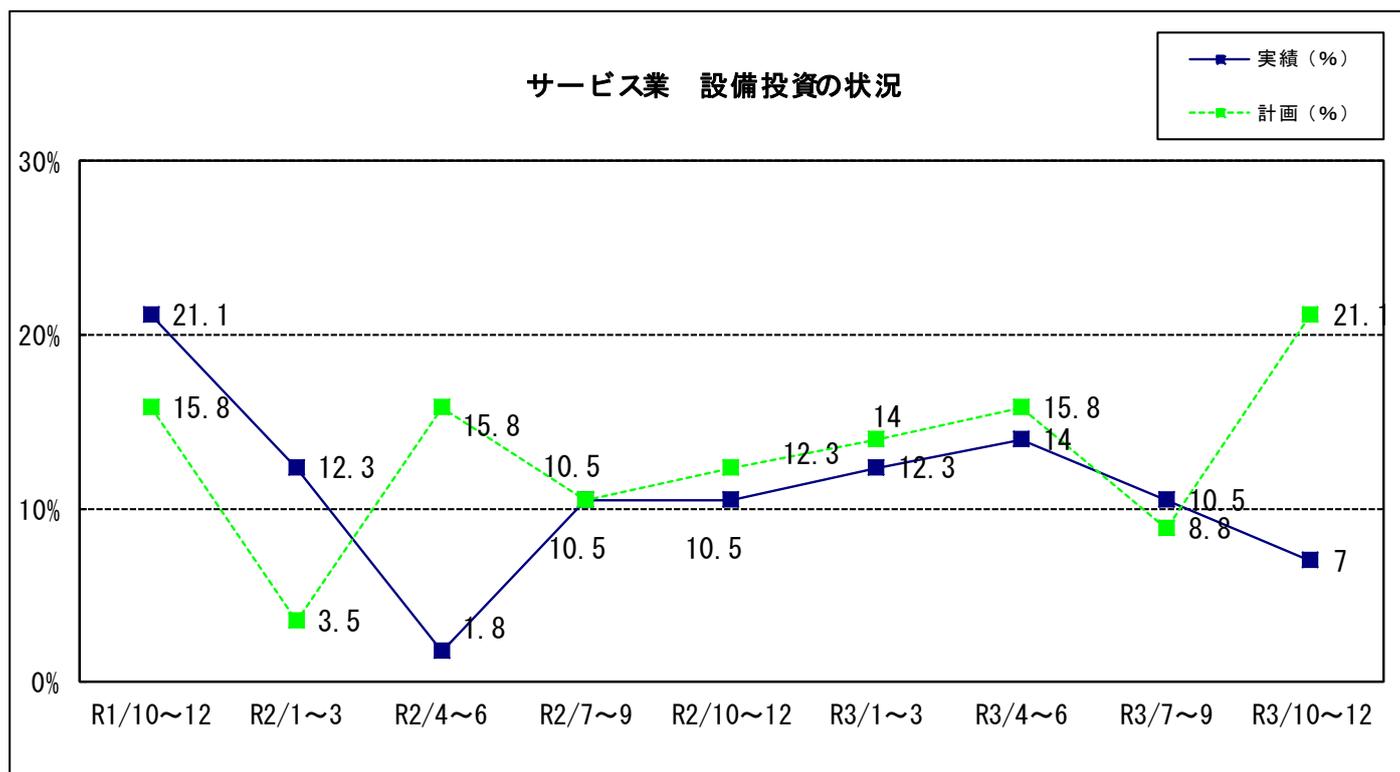


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	6	0	1	2	1	0	2	1	3	51
(%)	10.5	0.0	16.7	33.3	16.7	0.0	33.3	16.7	50.0	89.5
今期実施 (実数)	4	0	1	1	0	0	1	0	1	53
(%)	7.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	93.0
来期計画 (実数)	12	0	2	5	3	1	2	0	1	45
(%)	21.1	0.0	16.7	41.7	25.0	8.3	16.7	0.0	8.3	78.9

今期設備投資を実施した企業は4社(7.0%)。前期(令和3年7月~9月期)実施企業6社(10.5%)から2社減。来期は12社(21.1%)が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 45.5%→今期 50.9%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 40.0%→今期 45.5%)
- ・ 「材料等仕入単価の上昇」 (前期 23.6%→今期 30.9%)

となっている。

